

令和2年度

施設名（愛称名）	立野公園
----------	------

番号	66
----	----

令和2年度

施設評価調書

施設の名称……立野公園

所管担当課……建設課

令和2年7月

令和2年度

施設名（愛称名）	立野公園
----------	------

番号	66
----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	市民への憩いの場、やすらぎの場の提供を図る目的で設置された。
------	--------------------------------

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	学校が近いこともあり、主に子供の遊び場として利用されている。
------------	--------------------------------

効率性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H30 年度値	R 元年目標値	R 元年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位当たり経費	A 施設総利用者数等					
	B 年間経費(除く収入)	265,368	265,368	222,544	83.86%	119.24%
	B/A				0	0
②光熱水費		230,343	212,283	45,603	19.80%	465.50%
③消耗品費		69,520	40,968	7,937	11.42%	516.16%
効率性指標の考え方等		目標値は H21 以降の最もいい実績値とする。				

2 現状分析(Check)

効率性の現状	
--------	--

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策			
H29 年度効率性の目標値	①利用単位当たり経費 B/A		-
	②光熱水費		212,779
	③消耗品費		6,429

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度
①利用単位当たり経費	目標値	4,032,972	265,368	265,368	222,544
	A 実績値	-	-	-	-

令和2年度

施設名（愛称名）	立野公園
----------	------

番号	66
----	----

	B実績値	265,368	265,368	222,544	
	B/A	—	—	—	—
	対前年比	6.58%	100.00%	83.86%	
目標達成率		1519.77%	100.00%	119.24%	
②光熱水費	目標値	212,283	212,283	212,283	45,603
	実績値	230,343	230,343	45,603	
	対前年比	108.51%	100.00%	19.80%	
	目標達成率	92%	92%	466%	
③消耗品費	目標値	40,968	40,968	40,968	7,937
	実績値	69,520	69,520	7,937	
	対前年比	169.69%	100.00%	11.42%	
	目標達成率	58.93%	58.93%	516.16%	

4 その他の指標

	区 分	説 明	単位	H26 年度	H27 年度	H28 年度
受益者負担 の適正性	①使用料原価	1 m ² 1 時間当たりの原価	円	円	円	円
	②稼働割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	%	%	%
	③ 1 m ² 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④ 現行 1 m ² 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛かる税負担 (市民負担)	年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度 (予算)	
	人口 (4月1日:人)	22,477	21,937	21,492	21,080	
	人口 1 人あたり (円/人)	運営経費 (収入除く)	179	12	12	11
		年間総経費	179	12	12	11

令和2年度

施設名（愛称名） 立野公園

番号 66

管理運営上のその他評価項目（無料公園8箇所共通）

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	子供の遊び場から中高年の園路散策、老人のゲートボールまで幅広い層に利用されており、下田公園、ペリー上陸記念公園については観光客の利用が多い。市民の憩いの場、やすらぎの場としてその必要性は高く、廃止や休止、設置目的の変更をする見込みはない。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	外部委託することも可能とは思われるが、職員の中に特殊技能を有する者もあり、公園管理は直営が望ましいと思われるため、民間による管理運営を行う可能性は低い。
施設の管理運営と経費の妥当性	市民への憩いの場、やすらぎの場の提供が目的の無料施設であり、妥当な経費と考えられる。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	無料施設であり、すべての運営経費は行政負担である。
その他の管理運営上の課題	大きな課題は特にない。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

平成 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

令和2年度

施設名(愛称名) 立野公園

番号 66

施設の概要

1 施設名(愛称名)	立野公園		2 担当課 担当係	建設課 池田 義忠			
3 所在地	下田市立野 364 番		4 設置年月	昭和 54 年 12 月 21 日			
5 総合計画の位置付け	I 美しいまちづくり		2 身近な生活環境づくり		3 公園		
	基本目標		市民が安心して楽しむことのできる憩いの場を創出します。				
	基本目標を実現するための施策		項目		内容		
			都市公園の整備		安全性の確保		
		管理体制の充実		市民参加の推進			
6 設置目的	公共福祉の増進						
7 設置根拠	下田市都市公園条例						
8 施設の概要	施設の概要		敷地面積 3,001 m ²				
			砂場、3 間中鉄棒、枝型 2 人用ブランコ、スベリ台、ジャングルジム、太鼓梯子、傘型ハン登棒、擬木トンネル、動物型遊具、土管型遊具、ベンチ、便所、水飲み場、広場、樹木				
	実施事業の概要		昭和 51 年 7 月の集中豪雨による、二級河川稲生沢川激甚災害対策特別緊急整備事業にて生み出された廃川敷を利用した平坦な公園である。附近には稲生沢小学校、幼稚園があり、稲生沢地区の文京地区にあり児童の利用に適地である。				
	料金体系		料金区分		都市公園占用料等の料金設定有り 有料施設なし		
主な料金			公園施設を設置する場合 1 m ² 月：180 円 公園を占用する場合 下田市道路占用料徴収条例(昭和 44 年下田市条例第 18 号)第 2 条を準用する 行為を行う場合 写真撮影 1 台月：2,350 円 競技会・展示会等 面積 1 m ² 日：40 円 面積以外 1 回日：5,140 円				
			種別	単位	昼	夜	昼夜
		減免内容		(使用料の減免及び還付) 第 5 条 条例第 9 条の規定による使用料の減免は次の各号に定める場合とし、その額は当該各号に定めるところによる。 (1) 下田市内の保育所、幼稚園、小学校又は中学校の児童又は生徒が教職員引率のもとに保育又は教育上の目的で使用するとき。使用料の全額 (2) 官公署、公益法人又は報道機関が公益事業のため、入場料を徴収しないで使用するとき。使用料の全額 (3) 下田市が主催し、又は委託する事業で使用するとき。使用料の全額 (4) 前各号に定めるもののほか、市長が特別の理由があると認めるとき。市長が定める額			

令和2年度

施設名(愛称名) 立野公園

番号 66

	利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
	施設運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営				
		<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 →	指定管理者			
	<input type="checkbox"/> 一部委託 →	委託内容				
	直接従事職員	下田市職員数 常勤1名 臨時4名 (無料公園8公園)				
9 市内の類似施設	下田市所有	敷根公園				
	民間所有					
10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳		R元年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 年	
	土地取得費		土地残高			
	建物取得費		建物減価償却後残高			
	財源内訳					
	国・県支出金					
	市債		市債残高			
	一般財源					
	寄附金等					
	物品(*万円以上)		物品減価償却後残高			
11 年間経費等推移 (単位:円)	区 分		H29年度決算	H30年度決算	R元年度決算	R2年度予算
	収入		840	840	840	840
	収入合計		840	840	840	840
	7 賃金	7 賃金	87,038	89,511	88,651	86,128
		11 需用費	54,203	39,899	55,626	47,020
		12 役務費	108,838	5,222	14,250	3,268
		13 委託料	15,191	65,989	53,442	68,651
		14 使用料及び借上料	0	10	0	0
		15 工事請負費	0	0	0	34,303
		16 原材料費	0	784	0	804
		18 備品購入費	0	0	0	0
		22 補償補填及び賠償金	0	0	0	0
		23 償還金貯り及び科目留置	0	0	0	0
	27 公課費	97	39	97	32	
	支出合計		265,368	201,453	148,544	119,774
	減価償却費					
市債利子						
職員人件費		116,000	78,000	74,000	78,000	
下田市負担年間総経費		381,368	279,453	222,544	197,774	
備考						